



THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU CITY

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2790 ORGANIZED : Nov.20.1991



IMAGINE
ROTARY

2022~2023 年度 第2790 地区

ガバナー 小倉純夫(松戸RC) 第5グループガバナー補佐 梶 暉芳(木更津RC)
富津シティRC 会長 立石泰之 幹事 阿部信一 SAA 栗坂禎一

国際ロータリー第2790地区
富津シティロータリークラブ
創立 1991/11/20 RI
承認 1992/1/13

例会場: 日本製鉄技術開発本部(富津クラブ)千葉県富津市新富 20-1 例会日: 毎週水曜日12:30~13:30 最終18:00~19:00

通算 1428 回 例会 2023 年 3 月 8 日 (水)

【点鐘】立石会長

【ロータリーソング】: ソングリーダー 江藤会員

ロータリーソング/ 奉仕の理想

【会長挨拶】立石会長→原稿のみ

皆さんこんにちは。本日は仕事の都合で欠席させていただきます。来週からは出席しますのでどうぞ宜しくお願い致します。私事ですが、富津シティロータリークラブが2012年から始めた「東日本大震災被災地訪問・支援活動」を通じて2018年から、ふるさと富津市で「東日本大震災追悼花火」を打ち上げております。

今年も3月11日に富津市竹岡地区で開催しますのでご紹介させていただきます。

2023年3月11日(土)に東日本大震災犠牲者の慰霊と復興への思いを込めて「東日本大震災追悼～祈りの花火 in 竹岡～」を開催します。追悼行事として黙祷、追悼の音楽、花火打ち上げを行います。

あれから12年今年も富津市にて追悼を捧げます。宜しくお願い致します。

【開催概要】

日時: 2023年3月11日(土曜日) 18:00~19:15 花火打ち上げは19:00~

内容: 主催者挨拶・黙祷・追悼の音楽・花火打ち上げ

会場: 竹岡コミュニティセンター(千葉県富津市竹岡473-1)

追悼の音楽(NPO法人ひこうき雲) ※追悼の音楽は2部構成 (①18:10~18:25 ②18:40~18:55)

花火打ち上げ(約100発 約5分間) 竹岡漁港にて

※竹岡漁港は竹岡コミュニティセンターから徒歩2分程

駐車場: なし (JR竹岡駅をご利用ください)

荒天時: 3月12日(日曜日)に順延

東日本大震災から12年を迎える2023年3月11日(土)富津市竹岡地区にて「東日本大震災追悼～祈りの花火 in 竹岡～実行委員会」主催の追悼行事を開催いたします。私たちは震災によって亡くなられた人々とその遺族に対して深く哀悼の意を表します。また、被災された全ての人々に心からお見舞い申し上げます。

大きな災害はいつでもどこでも誰にでも起こりうることを知るとともに、家族や友人たちと災害に対する備えと災害が起こった時にどうするべきかを考えていく事は必要だと思います。東日本大震災の記憶を風化させることなく、震災を体験していない世代やこれから生まれてくる子どもたちにもあの日の悲しみと教訓を伝承していく事は必要ではないでしょうか。今後も大災害の発生が想定されており改めて東日本大震災の経験と教訓を活用することが重要だと思います。これからも東日本大震災の記憶を決して忘れることなく甚大な被害を受けた被災地の人達を忘れずに思い続けていく事が大切だと思います。

【会長挨拶】代理→和田会員



悪徳レッカー業者に注意！

事故・故障時のレッカー等搬送時の高額請求事例が多数報告されています。特にスマートフォン等で検索し費用の安さを強調した業者へ依頼すると高額請求される事が多くその費用は、自動車保険の特約で支払われると言われクレジットカードでの決済を求められるそうです。

自動車保険の特約には、限度額がある為オーバーした請求は自己負担となります。事故・故障時のレッカー搬送等は、警察や保険会社を通して依頼した搬送業者に依

頼するようご注意ください。

【幹事報告】：阿部幹事

1. 「2023-24 年度 富津シティロータリークラブ組織表」について 3/1 の例会で報告した案について、ご意見をいただいています。次回 3/15 の例会で最終案を提示いたしますので、3/14 までにご意見・要望をお願いします。



【誕生・結婚】

結婚 2/14 (20 年) : 藤原会員



結婚祝 2/27 (30 年) : 河村会員



【例会プログラム/ロータリーの友情報】：古賀会員



私から「ロータリーの友 3 月号」についてご紹介をさせていただきます。

ポイントは大きく分けて 3 点になります。

新入ロータリアンとしての素朴な疑問についてもお話をさせて頂いておりますのでご容赦頂ければと存じます。

1 点目は、「ロータリーの友」の表紙です。初めて「ロータリーの友」を手にしたときに思った疑問が『冊子の表と裏、どちらが表紙なのだろうか?』です。調べてみると他のロータリーでも過去に同様の疑問があり、ロータリーの豆知識として紹介されておりましたので、ご紹介をさせていただきます。

<以下某ロータリークラブ豆知識より一部引用>

【昭和 27 年 (1952 年) 当時、発行にあたって決められたことは、毎月発行すること、価格を 50 円とするが、広告を取って 100 円分の内容のある雑誌とすること、名前を『ロータリーの友』とすることなどが決定しました。また、この雑誌を縦書きにするか横書きにするかで意見が分かれ、全会員による一般投票の結果、二対一の割合で横書きが採用されることになりました。～中略～

最初、横書きでスタートした「ロータリーの友」ですが、その後、俳壇、歌壇など、横組みでは具合の悪い欄が始まり、これらを縦書きで入れることになりました。ページを開いていくと、横書きの中に、突然縦書きのページが出てきて読みにくいということで、昭和 47 年 (1972 年) 1 月号から、左から開けると横書き、右から開くと縦書

きの現在のような雑誌の形になりました。このときの表紙は、陣羽織で、横書きは前から見たところ、縦書きは後ろから見たところ、というように両面表紙の特徴を生かした面白いものになっています。～後述略～】

このように現在の形式で発行されるのは、上記のような経緯があったとのことです。

2点目ならびに3点目は3月号よりご紹介させていただきます。

2点目は、ローターアクトについてです。ローターアクトに関する記事が2か所ございましたので、ご紹介させていただきます。1か所目はP16「ローターアクトって何？」です。始まりは、1960年代17歳～25歳の男女のための奉仕プログラムとしてローターアクトが提案されました。2790地区でも現在大学生を主体に運用しており、Facebookを通じて情報発信がされているようです。記事には、TikTok（ティックトック）なども活用しているクラブも全国にはあるようで、情報発信力の強みを生かした展開がされているようです。

2か所目はP36「ロータリー財団管理委員長からのメッセージ」～世界各地で欠乏する貴重な天然資源～です。この記事は、大切な天然資源である水に関する記事であり、世界各国では満足に水を飲めず、不衛生な水を飲まざるを得ない方々が世界で20億人いるとのこと。このような方々を救うための取り組みとして最も優れたパートナーとして、ローターアクトがあるという記事です。今年度から、ローターアクトクラブがグローバル補助金を申請できるようになったそうで、このようにローターアクトの存在感が大きくなっているという記事でした。最後に3点目です。

3点目は、すでにご覧いただいている方がほとんどだと思いますが、P47「富津シティロータリークラブ」～小中学校に伝える震災の教訓と命の大切さ～です。

東日本大震災語り部プロジェクトを2022年12月に富津市内の小中学校、中学校向けに実施されたことが紹介されております。未来ある子どもたちに対し、命を大切に守る行動を考えるきっかけを提供できたとの記事です。

以上、「ロータリーの友3月号」のご紹介です。ありがとうございました。



【委員会報告】クラブ管理運営委員会：伊藤委員長

「4月5日に恒例の観桜例会を開催します。

別途、案内書を配付しますので、出席をお願いします」

ニコニコBOX報告

河村会員：結婚祝いありがとうございました。

藤原会員：本日は結婚祝いを頂戴し誠に有難うございます。内助の功があってこそ仕事ができる、ロータリー活動が出来ると思っております。ありがとうございました。

【出席報告】クラブ管理運営委員会：江藤会員

区分	会員数	出席	欠席	Make up	出席率
今回(3/8)	16	12	4		75%
前回(3/1)	16	11	5		68%

